

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。





<h2>MultiWingCarrier</h2> <p>-マルチウイングキャリア-</p>	適応車種	商品NO.
	SV650 ('16)	92715

■ ご使用前に必ず、ご確認ください ■

- ※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- ※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

- ⚠ 警告** 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
- ⚠ 注意** 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠ 警告

- この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
- このキャリアの最大積載重量は 4Kg です。最大積載重量を超える荷物をこのキャリアに積まないでください。
- この商品に曲げ・切削・溶接等の加工は行なわないでください。商品の破損だけではなく、重大な事故につながる恐れがあります。
- 指定積載重量内の荷物積載用途としてのみご使用ください。車両を固定する商品としては設計していません。

⚠ 注意

- 周囲の安全を確保し、車体が倒れないよう十分注意して、取付作業を行なってください。
- この商品の取り付けには純正シートサイドカウルの切欠き加工が必要になります。切欠き加工はベルトサンダーやエアリユーター等の工具が無いと非常に困難です。よって工具が揃っているバイク屋、用品店等での取り付けを強くオススメします。
- 切欠き加工は慎重に行なってください。加工後の切欠き部に関するクレームや、切欠き加工を行なう純正シートサイドカウル等の保証はお受けできません。あらかじめご了承ください。
- この商品を装着すると純正シートサイドカウルの切欠き部に若干の隙間が生じます。防水性はありませのであらかじめご了承ください。
雨天走行時や洗車時にはシート下に水が浸入しないよう注意してください。
- この商品を装着および、装着して荷物を積載した場合、ハンドリングやブレーキ性能が変化する可能性があります。操作になれるまでは、十分に慣らし運転を行なってください。

- この商品の裏面や取付ステー周辺は、製造上表面仕上げにムラが生じてしまいます。その為、地域の環境やメンテナンス次第によっては、サビが発生する可能性があります。あらかじめご了承ください。
- この商品は、商品その物に対してのみ保証します。取り付けや、ご使用状態または積載させた荷物の脱落（BOX やバック等の中味の不具合）に対しましては、一切保証できません。詳細につきましては、商品付属の保証書（保証規定）をご参照ください。
- 車両側に転倒曆がある場合、お取り付けできない可能性があります。
- この商品の角部等には、エッジや突起がある場合があります。取付作業を行なう際には保護手袋を使用してください。
- ボルト、ナット類の締め付けには、トルクレンチを使用し、必ずそれぞれのサイズに合った規定の締付トルクまたはこの説明書に記載されたトルクで締め付けを行なってください。
- GIVI 社製のトップケースを装着する場合、30L 以下のトップケースを使用してください。30L 以上は重量オーバーとなります。（最大積載量は 4Kg です。重量 3Kg のトップケースを装着した場合、積載重量は 1Kg となります。）
- トップケースを同時装着した場合、トップケースをタンデムライダーの背もたれとして使用しないでください。
- この商品はスチールとアルミを使用していますが、金属製であっても長年ご使用されますと経年変化による劣化が生じます。必ず定期点検を行なってください。経年変化による商品の破損等の不具合についてのクレーム等はお受けできません。
- 取り付け後約 100km 走行しましたら、各部を必ず点検してください。その後は約 500km 毎に必ず点検を行ない、各部に異常がないか確認してください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。



その他

- この商品を取り付けた場合、車体側の取り付け面や、その周辺に傷が付く可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 荷物の積みおろしや、GIVI 社製トップケースのフィッティング類の脱着を繰り返すと、①トッププレートに傷が付く可能性があります。
- この商品の取り付けは、一部の純正部品を使用します。取り外し時の紛失には十分注意してください。
- 塗装仕上げの商品のため、商品の裏面や取付ステー周辺部など、複雑な形状をしている箇所には、ムラが発生します。仕上がりムラについてのクレームはお受けできませんので、あらかじめご了承ください。



法令違反

- 極度に後方へ飛び出す荷物を搭載しますと、テールランプやナンバープレートの視認性が悪くなる可能性があります。積載重量 4Kg 以内であっても注意が必要です。

本商品の特徴

- デザインされたアルミトッププレートを採用し、荷物の非積載時にもスタイリッシュなリア周り。
- 最大積載重量：4Kg
- 純正シートサイドカウルに切欠き加工が必要です。
- フィッティングとトッププレートをセパレート化し、取り付けしやすい設計です。

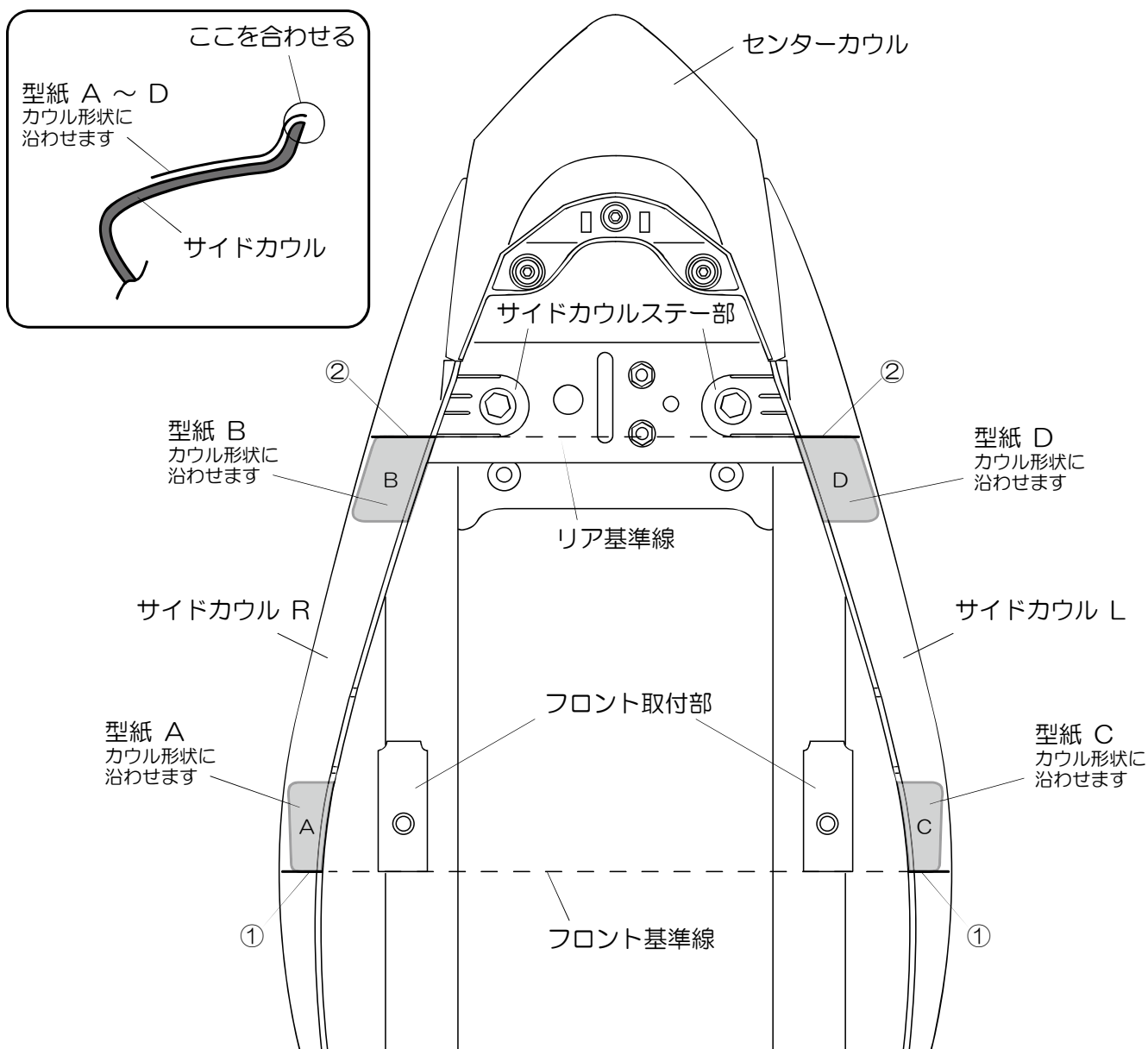
商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	トッププレート		1	④	フランジ付六角ボルト	M8×20	4
②	フィッティングR		1	⑤	六角穴付き皿ボルト	M8×20	4
③	フィッティングL		1	⑥	フランジ付Uナット	M8	4

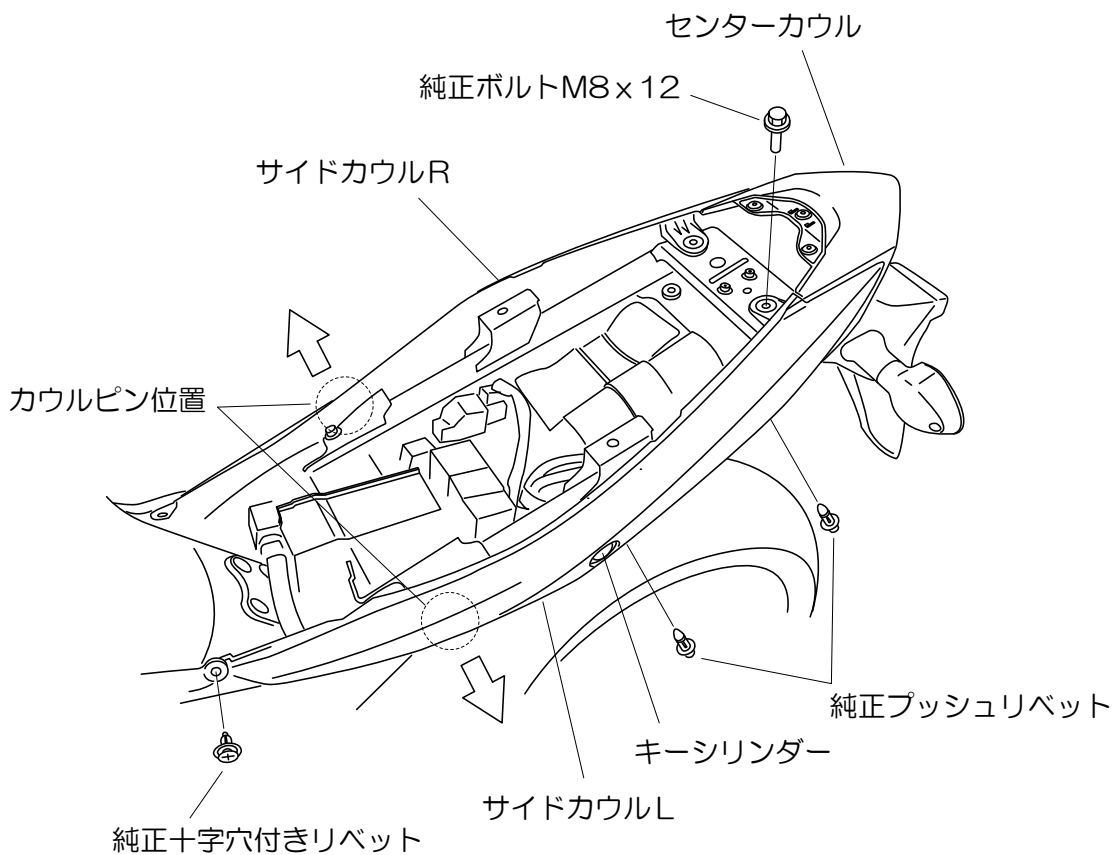
※. 純正部品の取り外しに際しましては、純正サービスマニュアルをご参照ください。

取付方法 ※ものさし（300mm程度）、水性ペン（細め）をご用意ください。

1. 純正シートを外し、サイドカウル R、L にケガキ線を入れます。
 - 1-1. フロント取付け部の前端部を基準にサイドカウル R、L に水性ペンにてケガキ線①を引きます。
※基準となりますので真上からの投影で、出来るだけ真っ直ぐ線を引いてください。
 - 1-2. サイドカウルステー部の前端部を基準にサイドカウル R、L ケガキ線②を引きます。
※基準となりますので真上からの投影で、出来るだけ真っ直ぐ線を引いてください。
 - 1-5. 最終ページの型紙 A~D を切り抜きます。
 - 1-6. 切り抜いた型紙 A~D をそれぞれのケガキ線①、②に合わせ、外周ラインをサイドカウル R、L にケガキます。
※この時、型紙の一部をテープ止めすると作業がしやすくなります。
型紙をカウル形状に沿わせた状態でケガキをしてください。



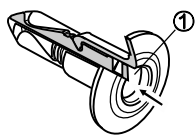
2. テールランプの配線をたどり、カプラー部にて切り離します。
3. サイドカウルR、Lを固定している、純正ボルトM8×12（2本）、プッシュリベット（4本）、十字穴付きリベット（2本）を外します。
※プッシュリベットの取り外しは下図を参照してください。
※十字穴付きリベットは+ドライバーにて軽く左に回すと中心部が出てきます。
その後ピン全体を引き抜いてください。
4. サイドカウルR、Lの内側のカウルピン位置を確認後、サイドカウルR、Lを外側に開きフレームからカウルピンを外します。
5. サイドカウルR、Lを広げた状態で後方にずらし、キーシリンダー裏側のワイヤーケーブルを外します。
6. サイドカウルR、L、センターカウルを後方にずらし車体から外します。



■ プッシュリベットの使用方法 ■

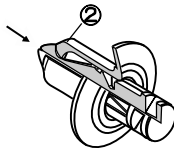
プッシュリベットを取り外す場合

①部のピンを押し込み、クリップ自身を抜き取ります。

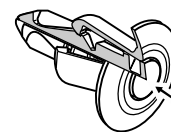


プッシュリベットを取り付ける場合

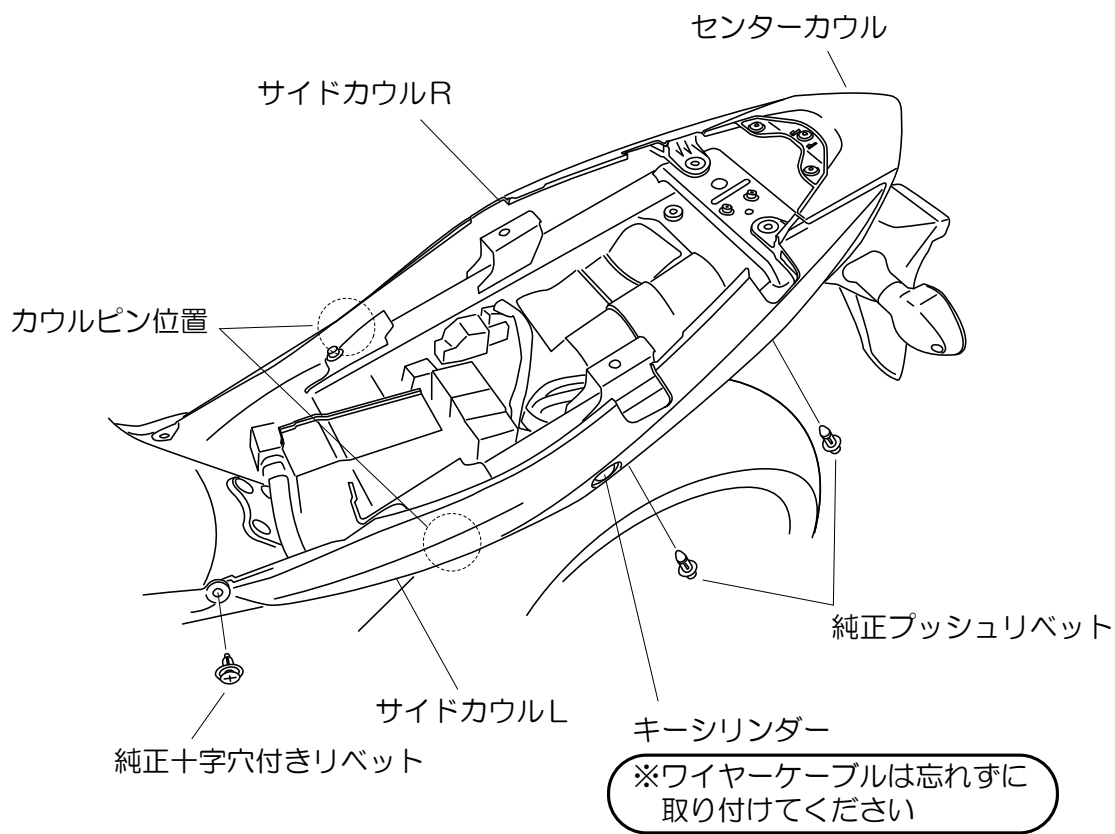
②部のピンを反対から押し込み、ピンを本体から飛び出させてから穴に本体を差し込みます



ピンを押し込んでロックします。

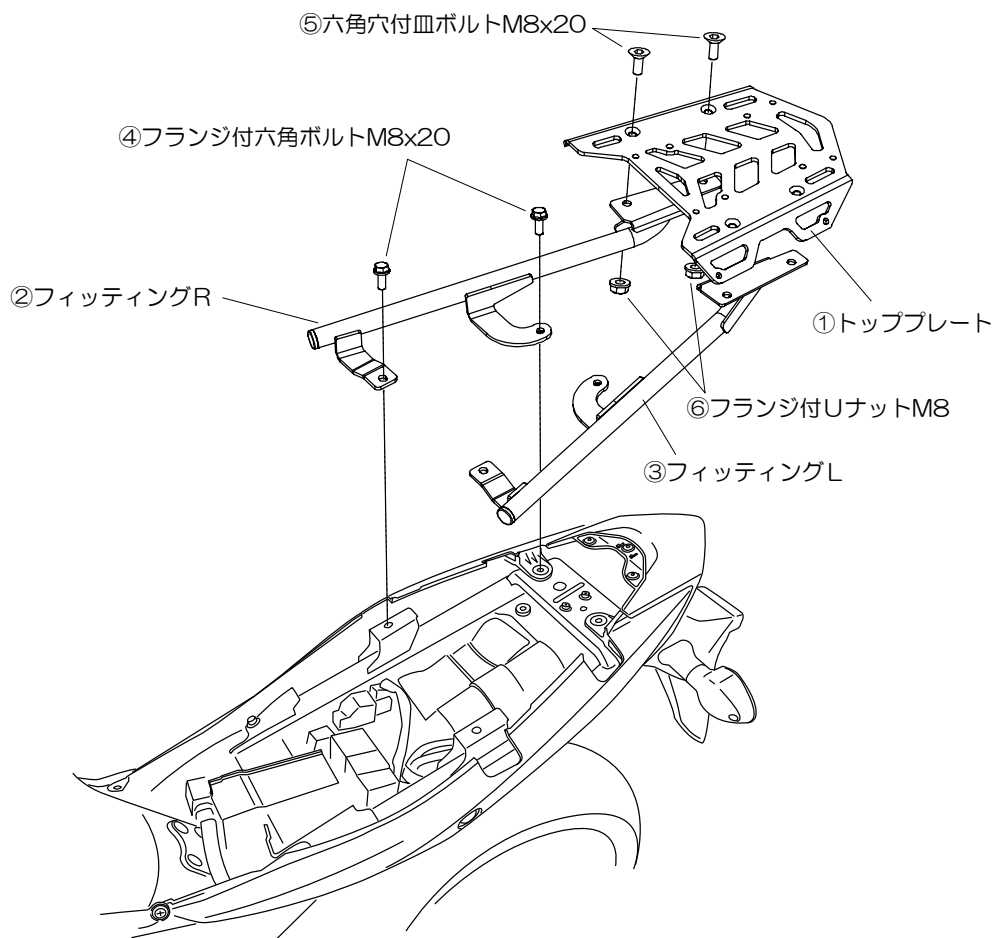


9. 切欠き作業を終えたサイドカウルR、Lを、広げた状態で後方から差し込み、キーシリンダー裏側のワイヤーケーブルを取り付けます。
※ワイヤーケーブルは忘れずに取り付けて下さい。
忘れた状態でシートを取り付けるとシートを開けることが出来なくなってしまいます。
10. サイドカウルR、L、センターカウルを前方にずらし、カウルピンをフレームに差し込みます。
11. プッシュリベット（4本）、十字穴付きリベット（2本）にてサイドカウルR、Lを固定します。
 ※プッシュリベットの取り付けはP4の図を参照してください。
 ※十字穴付きリベットは+ドライバーにて軽く右に回して中心部が引込めばOKです。
12. テールランプの配線を、カプラー部にて接続します。



13. ②フィッティングR、③フィッティングLを、④フランジ付六角ボルトM8×20にて仮締めします。
 (次ページの図参照)
14. ①トッププレートを②フィッティングR、③フィッティングLの上に乗せ、⑤六角穴付皿ボルトM8×20と⑥フランジ付UナットM8にて仮締めします。(次ページの図参照)
15. ①トッププレートの位置を調整しながら⑤六角穴付皿ボルトM8×20と⑥フランジ付UナットM8を本締めし①トッププレートを固定します。(次ページの図参照)

16. 位置を調整しながら④フランジ付六角ボルトM8×20を本締めし、②フィッティングR、③フィッティングLを固定します。
 ※②フィッティングR、③フィッティングLとサイドカウルの切欠き部の隙間が合わない場合は再度、作業2～12を行ない微調整してください。
17. 純正シートを戻し、各部を点検し異常が無ければ作業は終了です。



東証1部上場 株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで